

イベント開催における感染拡大予防対策

「ウクライナ応援チャリティーイベント」は、下記の感染予防対策の実施をいたします。

○準拠するガイドライン

スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline4_210215.pdf

スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト(主催者用)

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_checklist.pdf

神奈川県感染防止対策取組書・LINE コロナお知らせシステムの導入

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/corona/osirase.html#008>

(1)会場設営方法の工夫

- ・参加者と観客の間隔を 2m 取り、観客席共にソーシャルディスタンス確保の為の印をつける

(2)実施サイド

- ・参加者・当日の同行者・スタッフ全員は、2 週間の体調報告と氏名・連絡先・3日間の体温を提出
- ・咳、咽頭痛など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、濃厚接触者となった場合、さらに当日の検温で 37.5℃以上の発熱がある場合には、参加不可とする
- ・参加者・当日の同行者・スタッフ共に、マスクの着用および、手指の消毒を徹底
- ・飛沫を防ぐため、出演者はマスク着用

(3)観客サイド

- ・会場入り口で検温・手指の消毒・マスク着用を必須とする
- ・あらかじめ決められた場所での観覧を徹底
- ・飛沫を防ぐため、応援は拍手等で対応していただく
- ・気が付いたことがある場合は、会場スタッフが直接、または会場アナウンスを実施

(4)その他の特筆すべき事項

- ・イベント実施後、2 週間以内に参加者・当日の同行者・スタッフが新型コロナウイルスを発症した場合は、速やかに報告していただく

※新型コロナウイルス感染状況がさらに拡大した場合は延期となる可能性がある

横浜よさこい祭り実行委員会
ウクライナ応援チャリティーイベント事務局
連絡先 : yokohama.yoiosakoi@gmail.com